

新型コロナウイルスについて

2020年2月26日

日本周産期・新生児医学会
理事長 金山尚裕

武漢のこども病院で2件の新生児コロナウイルス感染症が発症しました。

1例目は、1月13日出生で16日後に発症で、母体感染は出産後にわかりました。2例目は2月2日出生、5日に呼吸促拍、胸部レントゲン異常、肝機能異常が出現したとのことです。母体は感染がわかっていました。

<https://www.mdpi.com/1999-4915/12/2/194>

また、2月4日までに、9例の感染妊婦がいずれも帝王切開で分娩し、羊水成分、胎児、母乳を調べた6例からはウイルスが検出されなかったという報告がLancetに載りました。

[https://doi.org/10.1016/S0140-6736\(20\)30360-3](https://doi.org/10.1016/S0140-6736(20)30360-3)

中国の研究チーム（Working Committee on Perinatal and Neonatal Management for the Prevention and Control of the 2019 Novel Coronavirus Infection）が取り扱いマニュアルをだしています。

これには、感染疑いの可能性のある妊婦のトリアージ、陰圧室で指定された部屋での分娩、母乳のウイルス陰性がわかるまでの授乳禁止、ドナー母乳、新生児の隔離、隔離されているときの母体のメンタルケアなどもりこんでいます。

<http://atm.amegroups.com/article/view/35751/pdf>